



★八王子中だより★

★学校教育目標 『大志を抱け ひとみ輝く 八中生』
～ 賢く 豊かに 逞しく ～



★令和8年7月1日(水) さいたま市立八王子中学校学校だより 7月号

★HP アドレス <http://hachioji-j.saitama-city.ed.jp/> (生徒の学校生活の様子等をHPにアップしています)

自治活動

校長 酒井 和浩



6月17日(水)から3日間、3年生は修学旅行で北陸方面を訪問しました。1日目には震災からの復興に関する講話を聞き、2日目には高校生に兼六園内をガイドしてもらい、夜には伝統芸能である和太鼓の演奏を聞くなど、地元の方と触れ合いながらたくさんのお話を学びました。また、2日目に金沢市内の班別行動も実施し、生徒1人ひとりが高い意識を持ち、しっかりと行動してくれました。実りある修学旅行となりました。

6月12日には生徒総会が開催され、生徒の学校生活に関する話し合いがされました。生徒総会は1年に1度全員で集まり、自分たちの活動をより良くするための意見を表現する場です。このような取組は「自治活動」の一つです。準備段階であるクラス討議から始まり、各委員会で検討し、当日はしっかりとした態度で臨むことができました。また、6月16日には生徒会朝礼で生徒会本部が中心となり、いじめ撲滅の取組について発表を行いました。その中で、いじめ防止につながる取組をクラス全員で実施し、できたらコマを進んでいくという桃太郎をモチーフとした「いじめ退治すごろく」の取組を行うこととなりました。全校で行うこの取組も、生徒会本部が考え、全体に呼びかけて実施した「自治活動」です。活動期間中は1人ひとりが声をかけ合い、意識していじめをなくすための取組を実行していました。また、朝礼では校長より「いじめは絶対に許されない」ことについて話しました。具体的に含まれる行為の例として、暴力、物を隠す・壊す、仲間外れ、無視、陰口、悪口、いじりと言われるからかい、SNS・掲示板での中傷、個人情報拡散などのネットいじめなどがよく挙げられます。いじめ撲滅においては、1人ひとりが相手や仲間のことを考えて行動することはもちろんですが、周りにいる人たちの考えや行動もとても大切です。仲間はかけがえのないものであり、大切なものです。全員が意識を高く持ち、相手のことを考え、自ら行動し、生徒の「自治活動」を通して、いじめのない八王子中を築いてくれることを期待しています。

本校には先輩たちが作成した「いじめ撲滅宣言」があります。先輩たちが考え、作り上げたこの宣言を在校生がしっかりと理解し、「自治活動」を通して受け継いでほしいと思います。ご家庭・地域におかれましても、相手を思いやる気持ちについて話題にさせていただき、いじめのない学校・地域社会を作り上げられるようご協力いただければと思います。

さいたま市立八王子中学校

「いじめ撲滅宣言」

この宣言を読み、自分の心と向き合ってください。
お互いを認め合い尊重しながら学校生活を送りましょう。

いじめの定義

生徒が、他者から心・身体的・精神的な影響を与えられ、心身の苦痛を感じているもの(インターネットを含む)。

【いじめている人へ】

あなたがいじめられた時のことを考えてください。あなたはこう思いますか、
そのようなことをしているあなたは相手にもどう思われているのでしょうか。
相手の気持ちがいかに分らないか、自分のことしか考えられない人と思われているのでしょうか。もういじめをやめましょう。

【いじめを見ている人へ】

「自分はいじめに関わっていない」と思っている人も、
いじめられている人にとっては、いじめている人と同じです。
勇気を出していじめを止めましょう。
もしそれができないなら、周りの友だち、先生に相談しましょう。

【いじめられている人へ】

あなたは今、心が苦しくなっていないですか。
あなたの規則に必ず仲間はいます。
みんなで協力して解決していきましょう。

「宣言」

私たちは一人ひとりが自覚から
他人の物陰顔について考え、
いじめのない八王子中学校を築くことを宣言します。